

令和7年度 彦根市立高宮小学校 経営管理全体計画（構想）

◎ 学校教育の重点

◎ 本校の実態

滋賀の教育の基本目標

未来を拓く心豊かでたくましい人づくり
～『三方よし』で幸せ育む滋賀の教育～

彦根市教育基本方針

『心を磨き可能性を引き出す彦根教育』
ふるさとに愛着と誇りを持ち、自ら学ぶ好奇心を兼ね備えた、心豊かでたくましい人づくり

◎ 6つの重点課題

- ・心理的安全性が確保され、すべての子どもの可能性を引き出す学校づくり
- ・社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成
- ・生涯学習・社会教育の充実と家庭・地域の教育力の向上
- ・教育デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進
- ・教育の質の向上を図る学校における働き方改革
- ・新しい時代の学びを実現する教育環境の整備

生かしたい子どものよさ

- ①学習や物事に対して真面目に取り組める子どもが多い。
- ②学校が楽しいと思える子どもが多い。（92%）
- ③友だちを大切にしている子どもが多い。（97%）
- ④自分で考え、みんなで話し合い、創造していかうとする力が育成されてきている。
- ⑤人と人とのつながりを大切にしようとする心情が育成されてきている。

教育課題

- ①個別の支援を要する困難な状況にある児童が増加している。
- ②自分には良いところがあると思えない児童が多い。（24%）
- ③子どもの学力に二極分化の傾向が見られる。
- ④学力学習状況調査の結果より、算数科が弱く、特に小数の割り算等が苦手な児童が多く見られる。
- ⑤家庭での学習や読書時間が少ない。
- ⑥新体力テストの結果より、持久力や敏捷性が弱く、調和のとれた体力の育成が課題である。

学校教育目標

人と人との豊かにつながり、一人ひとりが輝く「たかみや」小学校
～つながり（協働、多様性）、はばたき（挑戦、主体性）、かがやき（自立、自治の力）～

- 校訓 **至誠**（みんなのために尽くそうとする心） ○ 一校一行 **あいさつは 笑顔**をそえて自分から

★めざす児童像

たくましい子	か ながえる子	み らいにむけてがんばる子	や さしい子
勇気を出して、挑戦できる子	自分で考え、言動できる子	目標をもち、努力を続ける子	自分も他者も大切にできる子

★めざす教職員像『子どもと向き合う教職員』
『豊かにつながる教職員』

- ・子どもの背景に目を向ける教職員
- ・子どもの声に耳を傾ける教職員
- ・子どもと共に成長する教職員
- ・多様性を認め合い、弱さを出し合える教職員
- ・保護者とつながる教職員
- ・地域とつながる教職員

本年度の重点目標

- (I) 相互につながり合い、主体的に社会に参画する子どもの育成を図る。
- (II) 読み解く力の育成を意識した授業改善に努めるとともに、「学び合い」を通して、すべての子どもの学ぶ力の育成を図る。
- (III) すべての子どもたち、とりわけ困難な状況にある子どもたちの生きぬく力の礎となる自尊感情の育成を図る。
- (IV) 子どもを中心に、学校や教育、授業等のあり方について語り合い、高め合える教職員集団を目指す。
- (V) 地域の特色を生かし、コミュニティスクールの取組を通じた地域連携や保幼小中連携の積極的な推進を図る。

【重点項目と具体的方策】

(1) 確かな学力をはぐくむ教育の充実（知）

- ①基礎・基本の定着
 - ・朝読書、朝の会のスピーチ、音読やドリルなどの反復練習、家庭学習などの継続的な取組
 - ・特別支援教育、にじいろルーム（SSR）、日本語指導教室の充実
- ②読み解く力の育成に向けての取組
 - ・第IV期彦根市学ぶ力向上推進プランに即した高宮小スタンダードの構築
 - ・学習目標・児童の学習課題・まとめと振り返りなどの設定の工夫
- ③授業における学習規律・学習習慣の定着
 - ・姿勢や態度、聞く力、用具の使い方、5分準備・学習規律の徹底
 - ・「家庭学習のてびき」の具体的な活用および保護者との連携

(2) 豊かな心と社会性をはぐくむ教育の充実（徳）

- ①人権尊重の精神と実践的な態度の育成
 - ・身近な問題について知り、考える環境づくり（高宮人権の日）
 - ・違いを認め合い、弱さを出し合える集団づくり
 - ・一人ひとりが安心して過ごすことのできる居場所づくり
 - ・自己効力感や自己有用感を味わうことのできる出番づくり
 - ・いじめの未然防止・早期発見・早期対応（組織対応）
- ②豊かな心を育てる道徳教育の充実
 - ・生活や体験に結びついた特別の教科道徳の授業づくり
 - ・児童が主体となった生活目標の取組
 - ・あいさつ運動及び一校一行の推進
 - ・積極的な縦割り活動の推進
 - ・読書指導や家庭読書の充実、対話型朝鑑賞の推進

(3) 健やかな体を育成する教育の充実（体）

- ①運動能力・体力の向上および健康な生活を送る生活習慣の確立
 - ・つけたい力を明確にし、運動の楽しさを味わえる体育科授業の充実
 - ・子どもが運動に親しみやすい環境づくり（体育科マネジメント）
 - ・早寝・早起き・朝ごはんの徹底に向けた家庭への啓発の推進
- ②家庭・地域と連携した安心・安全な学校づくりの推進
 - ・通学路や校内危険箇所の確認と、安全な通学マナーの徹底
 - ・放課後児童クラブ（のびっ子）との連携

(4) 信頼される学校づくりの推進

- ①地域に根ざした学校づくりの推進
 - ・CS及び彦根中学校校区生きぬく力の礎育み事業の推進
- ②家庭・地域への積極的な情報発信と信頼関係の構築
 - ・学校通信や学校HP等の内容の充実ときめ細かな対応
- ③保幼小中連携の推進
 - ・かけはしプログラムや教科担任制の積極的な導入による滑らかな接続

(5) 教師力を高める教職員研修の充実

- ①教職員の専門性・指導力の向上
 - ・校内研究の充実と積極的な自己研修（一人一授業公開）
 - ・OJT推進リーダーによるOJTの充実
- ②教職員の人権感覚・資質の向上と危機管理能力の育成
 - ・人権問題職場研修、不祥事防止研修、防災訓練等の充実と、学校安全管理体制の整備、教職員の危機管理能力の育成
- ③働き方改革の推進
 - ・子どもと向き合う時間を確保するための働き方改革の追求